

整形外科（整形外科・リウマチ科）

“Life is moving”

整形外科は、人体の運動器を構成するすべての組織、つまり骨、軟骨、筋、靭帯、神経などの疾病・外傷を対象として、その病態の解明と治療法の開発及び診療を行う専門領域です。小さな子どもから高齢者まで患者数が多く、生活の質が求められる現代社会では、ますますニーズが高まっています。

〈研修目標〉

以下の8項目を目標に行います。①医師として、社会人としての常識を身につけ、実践する。②スタッフと協調して、医師一患者の良好な関係を確立する。③整形外科、リハビリテーション医学の基本的知識と手技を習得する。④医療記録の記載と文書作成法を身につける。⑤自学、自習の習慣を身につけ、問題解決能力を高める。⑥関連領域を回り、幅広いプライマリ・ケアに対応する。⑦患者の早期社会復帰を支援する。⑧医の倫理、哲学、医療経済性や医療法規を考える。

先輩の声



平成26年卒 瀬戸 哲也

私は初期臨床研修で山口大学のたすき掛けコースを選択し、最後の5ヶ月間は整形外科を選択しました。一つの科を長期選択することで目ざと仕事に対する責任感が増し、充実した研修期間を過ごせたと思います。研修始めは知識・経験が少なく、分からないことだらけですが、大学には卒業年度の近い専門研修中の先輩が多く在籍されており、サポート体制も万全です。整形外科に興味がある方、ぜひ一緒に頑張らしましょう！

1週間のスケジュール

| | |
|-----|---|
| Mon | 外傷・手外科カンファレンス 手術又は外来診療 担当症例の問診・診察 |
| Tue | 教授回診 手術又は外来診療、症例検討会 担当症例の問診・診察 |
| Wed | 手術又は外来診療 検査データ等の把握 |
| Thu | 関節カンファレンス 診療班別の回診 手術又は外来診療、各種検査 |
| Fri | 外来診療 |

当直業務は指導医と共に
行うことが可能です。

皮膚科（皮膚科・形成外科）

優れた医術を実践できる経験を伴った 叡智を身につけた医療人を育成する

皮膚科疾患は、湿疹・皮膚炎群、水疱症、乾癬、膠原病、母斑症、皮膚悪性腫瘍、熱傷および形成外科的疾患など、さまざまで、地域医療の拠点として外来・入院はいうまでもなく臨床研修や研究も精力的に行っています。また、平成18年より形成外科専門医による診療も開始しています。

〈研修目標〉

大学病院ならではの難治性で診断が非常に困難な症例と、皮膚科のいわゆるcommon diseaseを、ともに数多く経験することによって皮膚疾患の実態に触れることを目標とします。様々な鑑別すべき疾患の中から、臨床像と病理組織所見をもとに、正しい診断に至るまでのプロセスを経験します。また、皮膚科的検査及び手術に積極的に参加して、診療技術を習得します。

先輩の声



平成25年卒 永井 伸幸

当科の先生方は大変親切で、診療で困った際にはとても相談しやすい環境であると思います。現在は毎日が新しいことの連続で、とても充実しており、山口大学医学部の皮膚科医として素晴らしいスタートが切れたと感じています。

1週間のスケジュール

| | |
|-----|------------------|
| Mon | カンファレンス |
| Tue | 教授回診 カンファレンス |
| Wed | 外来 病棟業務 手術 |
| Thu | 外来 病棟業務 手術 |
| Fri | 外来 病棟業務 手術 |

土日の病棟業務もあります。

泌尿器科

小児から高齢者まで、 QOLを重視した治療を実践します

高齢者人口の急速な増加に伴い、前立腺癌をはじめとする尿路性器悪性腫瘍や尿失禁などの排尿障害患者の増加が顕著となりつつあり、泌尿器科領域の研修は専門医を目指す医師のみならずプライマリ・ケアや他科をめざす医師にとってもますます重要となっています。当科は尿路性器悪性腫瘍、腎不全、男性不妊症・小児泌尿器科を3本柱とし、地域医療を担う泌尿器科医の養成はもちろん臨床の素朴な疑問に根差したbed side-orientedな基礎研究も精力的におこない、世界に情報発信できる若手医師の育成を主眼に置いています。

〈研修目標〉

当科プログラムの目的は将来どのような診療科に進むにも、日常診療において遭遇する泌尿器科的疾患や病態に適切に対応できるような基本的な泌尿器科の臨床能力（態度、技能、知識）を身につけることです。また将来、泌尿器科専門医を目指す研修医に必要な専門的臨床能力はもちろん、泌尿器科専門医にとって重要な考え方なども修得します。

先輩の声



平成26年卒 徳永 貴範

泌尿器科の魅力は、内科から外科治療まで完結していること、また腹腔鏡やロボット手術を含め幅広い診療の選択肢があることだと思います。当科全体の雰囲気は和気あいあいとしており、特に若手同士は仲も良く、学内、更には全国の医局の中でもトップクラスの環境ではないかと思っています。病棟はチーム制で、相談しながら主体的に治療ができます。今後の高齢社会において泌尿器疾患は避けては通れません。ぜひ一度見学・研修にいらしてください。

1週間のスケジュール

| | |
|-----|--|
| Mon | 病棟診療 外来補助 検査 |
| Tue | 抄読会、ビデオカンファレンス 手術、病棟診療、外来補助、検査 手術カンファレンス |
| Wed | 入退院カンファレンス 病棟教授回診 病棟診療、外来補助、検査 |
| Thu | 手術、病棟診療、外来補助、検査 Drug Information カンファレンス |
| Fri | 手術、病棟診療 外来補助 検査 |

当直業務はありません。